

商品名 油性焼き杉用塗料

品名 合成樹脂塗料

成分

合成樹脂(アルキド)、有機溶剤、顔料(クリヤには含まず)、木材防虫剤、防カビ剤

特長

- 防腐・防虫・防カビ効果により長期間素材を守ります。
- 焼き杉の風合いを生かした透明着色塗装が出来ます。
- 深く浸透するため、塗表面はヒビフレやハガレの心配がありません。
- 安全性を配慮した薬剤を使用しています。

用途

屋外焼杉材用、屋外未塗装木部用(旧塗膜が残っている場合には、塗膜を取り除く必要があります)

うすめ方

うすめずにそのまま塗ります。

塗装方法

- すでにある古い塗膜は、皮スキー、サンダベーパーなどを使用して充分に取り除きます。
- 塗る面のゴミ・カビ・汚れを取り、ワックスや油分はペイントうすめ液でよく拭き取り、充分に乾かします。
- ヤニの多い箇所はあらかじめラッカーアウス液で充分にヤニを拭き取っておきます。
- 目の粗い木は、サンダベーパー(#180~#240)を軽くかけてから、とのこで目止めをします。
- 塗料がついて困るところは、あらかじめマスキングテープ等でおおいます。
- キャップを開ける前に容器を逆さにしてよく振り動かして塗料をよく混ぜます。キャップを開けたら棒などで底までよくかき混ぜて塗料を均一にし、必要量を口の広い容器に移します。使用中もときどきかき混ぜます。
- ステイン用ハケを用いて木目に沿ってたっぷりと吸い込ませるように塗ります。広い平面の場合はコテバケを使用すると早くきれいに塗ることができます。
- 2~5時間乾燥させてから、さらに塗り重ねます。
- マスキングテープは塗料が手につかなくなったらはがします。

道具の手入れ方法

塗料が乾かないうちにペイントうすめ液かハケ洗い液で洗います。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●強い眼刺激
- 遺伝疾患のおそれ ●臓器の障害のおそれ
- 呼吸器への刺激のおそれ ●眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落し、痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

取扱い上の注意

①本品は他の塗料がすでに塗装されている面には適しません。充分に塗膜を取り除いてから塗装して下さい。(ただし、本品の塗り替えの場合は重ね塗りができます)②表示の用途以外には使用しないで下さい。③犬小屋や鳥かご、その他ベットなどがなめたり、かじったりするような木部には使用しないで下さい。④食品や食器が置かれるところには使用しないで下さい。⑤プリント合板・化粧合板などには適しません。⑥塗料のかくはんが不足すると、中の成分が混ざらずに充分な効果を発揮できない場合があります。⑦クリヤの塗料は白濁していますが、乾燥後はクリヤになります。⑧クリヤは屋外の直射日光が当たる面では、有色品に比べて色あせしやすい傾向があり、未塗装部分と同様に素地が(灰色等)変色します。⑨本品は素材の風合いを生かしたシックなつや消し仕上げになります。⑩火気のあるところでは塗らないで下さい。⑪天気の良い日に、風通しをよくして塗って下さい。⑫有機溶剤が含まれており、長時間そのにおいをかぐと、頭痛・めまい・吐き気などをおこすことがありますので、塗装中及び塗装後もにおいかなくなるまで換気をよくして下さい。⑬溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らぬよう、また誤飲しないように保護メガネ、保護マスクを着用して下さい。⑭塗料が皮膚につくとかかることがありますので、また衣服につくときれいに洗い落とすことができませんので、取扱い時には必ず保護手袋、作業着を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。⑮病人・妊婦・乳幼児・薬剤や有機溶剤によってアレルギー症状やかぶれ等をおこしやすい方、化学物質に敏感な方のいる場所では取扱わないで下さい。⑯吹き付け塗装は絶対にしないで下さい。⑰塗料が草木などの植物にかからないよう、また、金魚や鯉などの魚類がいる池に入らないように注意して下さい。⑱塗料が木材以外にかかった場合は中性洗剤で洗った後、充分に水洗いして下さい。⑲マスキングテープの端から塗料がにじむことがあります。⑳下地の色や吸い込みの度合によって仕上がりの状態や乾燥性が大きく左右されますので、あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・浸透性・下地への影響などを確かめてから塗装して下さい。㉑ヤニのある箇所は乾燥がかなり遅くなったり、場合によっては乾かないことがあります。㉒塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件により多少異なります。㉓乾燥後も衣服や洗濯物がすれたりすると汚れることがありますので、乾いた布でよく拭いてから使用して下さい。㉔塗料を拭き取った布をまるめたまま放置すると自然発火の恐れがありますので、捨てるまでは水に漬けておき、そのまま廃棄して下さい。㉕取扱い後は必ず手洗い、うがいを充分に行って下さい。㉖塗料が付着した作業着はそのまましまわらず、洗濯してからしまって下さい。㉗表示の色は印刷のため、実際の色と多少異なります。㉘容器は塗料を使いつけてから捨てて下さい。㉙やむを得ず塗料を捨てるときは、水性・油性兼用塗料固化剤で固化するか、火気のない屋外で、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。㉚容器を落とさせると中身が漏れることができますので、取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲誤食いたずらをしないように注意して下さい。②直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやかしいところはおかないで下さい。③残った塗料はしっかりとキャップをしめて保管し、できるだけ早く使い切って下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12  
http://www.asahipen.jp  
お客様相談室 ☎06-6934-0300  
プロクター：プラスチック(PP)  
中 フタ：プラスチック(PE)  
日本製  
容器キャップ：ステール  
01-1601

**アサヒペン**

防腐/防虫/防カビ

Wood Care

**油性 焼き杉用塗料**

浸透性抜群!

用途

屋外の焼き杉、屋外未塗装木部に

3L

**アサヒペン**

無鉛塗料

鉛クロム化合物は使用していません。

標準塗り面積(2回塗り)	乾燥時間	塗り重ね時間の目安
12~21m <sup>2</sup>	夏期/12~24時間 冬期/7.5~13枚分	2~5時間

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

うすめずに塗って下さい。

3L

ご注意  
使用前に、容器を逆さまに均一な状態にして下さい。  
動かして塗料を均一な状態にして下さい。  
そのまま使用する必要はありません。  
使う前に、容器を逆さまにして下さい。  
塗料を均一な状態にして下さい。  
そのまま使用下さい。